

農業協同組合
經營実務

総目次

1992年 / 第47巻

【農協時評】 柴田 周蔵 (月号)

スーパー定期の販売とその波紋/田名部農水相に与えられた課題/トキワ園芸
農協取付けの教訓……………1
食糧管理制度を揺るがすもの/規制金利いつまで続く/ドンケル合意案をめぐる攻防……………2
1ドル120円をいつ突破するか/どこまで下がる食糧自給率/包括合意案を基本に交渉を……………3
農地所有権とその利用権/低金利時代の金利自由化/構想から実現に向けての農協合併……………4
資本と経営の分離を急げ/食管法の根幹を揺るがす/関税化は参院選後に決着か……………5
協同組合の基本的価値とは何か/低金利への対応急げ/コメ在庫適正水準を割る見込み……………6
所得税(農業)1人当たり19万4,000円/信金,信組の合併(吸収)進む/耕作放棄は増え続けるか……………7
新農業政策の展開と規模拡大/コストプール方式と麦価据置/青果物流通に変化が……………8
共通農業政策改革と包括合意案/自由化で金利競争激化/農業経営の二極分化は進むか……………9
住宅金融専門会社の経営不振/農地500万haは確保したい/食料自給率は維持できるか……………10
農業生産法人の拡大活用を/銀行神話崩れるおそれ/米国の小麦輸出補助金の波紋……………11
優先出資証券導入をめぐる/冷凍ずし輸入の波紋/大規模農協続々誕生……………12

【農協中央界限】 岡本 末三

系統経済事業の課題……………1 「基本的価値」の検討進む……………2
創立40周年の農協婦人部……………3 きびしい“畜産春闘”……………4
始動する「むらづくり運動」……………5 新政策へ全中の注文……………6
7年ぶりの米価引き上げへ……………7 新農業政策へ全中の注文……………8
全農の第5次3カ年計画……………9 J A 全中の新農業・農村政策……………10
ポスト後期対策への対応……………11 組織整備の基本方向決まる……………12

【農 声】

協同組合にとって正念場の時代……………玉 真之介……………1

スイスと日本……………石井 啓雄……………2
J A O K と呼んでくれるか……………麻野 尚延……………3
農協法見直しの目玉……………御宿 義……………4
中規模複合経営を見直す……………祖田 修……………5
「効率主義」から「創造主義」へ……………高田 理……………6
中山間地域の自由……………小川 全夫……………7
足もとからの歴史的総括を……………山本 博史……………8
「協同組合の基本的価値」論議を実践的な視点で……………梅木 利巳……………9
J A 青年部組織の拡充強化運動に支援を……………白石 好孝……………10
地球サミットからみた日本の責任とは……………福岡 克也……………11
農業から「むら業」へ……………守友 裕……………12

【農協箴言】 藤野 厚

農協合併は目的と手段を明確に……………1
1割以下の少数となった農家・農業……………3
農協の土地関連事業と法改正……………5
生産緑地指定と農住調和のまちづくり……………7
環境問題は組織討議の徹底を……………9
地域金融機関としての農協の充実を……………11

【経済・社会・農業一般】

1992年の経済展望と組合金融……………原 弘平/望月 徹……………1
平成3・4年度の日本経済と農業・農家経済の動向と展望……………藤村 征夫……………1
平成4年消費予測/楽しく節約・人と自然にやさしいエコバラン
スの時代へ……………伊藤 桂子……………1
生活予報1992「なくなるくさる・こわれるかれる」……………小林 佳子……………2
農協における女性の活用と育児休業法……………細野 一雄……………3
優れた農業青年者の育成確保をめざして……………鈴木 悦夫……………4
今, 農業高校では……………森山 大介……………4
大分県で農業しましょう……………編集部……………4
農業は暮らしを変える環境ビジネス……………矢澤 潔……………4
自治体による農業の担い手対策への取り組み……………相馬 厚司……………4
女子パートタイム労働者をめぐる実情……………労働 省……………5
農業, 農村の持続的発展と地域農業の担い手
—平成3年度農業白書の概要……………高橋 博人……………6

「新しい食料・農業・農村政策の方向」について……………	朝比奈 清……………	8
維持すべきわが国農業の枠組みがみえない……………	近藤 博彦……………	8
主要農産物生産はやや増加へ—平成4年度農業観測の概要……………	稲垣 紀夫……………	9
豊かな農休日のために（平成4年版農家の余暇・旅行白書より）……………	布施 孝人……………	11

【農協論・経営論】

＜対談＞総合審議会答申をめぐる—農協を強くする組織整備を めざして……………	青木 計夫／高橋 五郎……………	1
ふれあいを大切に協同活動を！—宮城県・矢本町農協の実践から 考える……………	高橋 淳……………	1
魅力的で快適な地域社会づくりはCATVの取組みから……………	酒井 通弘……………	1
夢の語り合える青春農業・農協……………	大町 勝男……………	1
総合農協の経営動向を探る —「平成2事業年度農協経営分析調査報告」から……………	伊藤 悟……………	1
やる気のみなもとを探る……………	有森 進……………	2
攻めの経営戦略こそ急務……………	高野 真……………	2
系統組織の構造改革の基本……………	農協運営実践問題研究会……………	5
＜座談会＞農協の問題をどう解決するか……………	足立偉津男・飯森 紀元・ 柴田 英一・杉下五十男・高橋 智之・谷野 弘秋（司会）……………	7, 8
都市農業が求めている農協の役割とは……………	本橋 勇……………	7
事業二段における基本的考え方……………	山田 俊男……………	7
福島県におけるCI実践活動の展開……………	柳澤 昭通……………	10
ほとんどの事業で伸び悩み2年連続減益決算 —平成3年度総合農協経営速報調査結果から……………	菅野 久子……………	10
事業二段方式まとまる —茨城県・JA組織整備推進本部中間集約より……………	坂入平市郎……………	11
志ある農協職員の皆様へ……………	古山 康夫……………	11
組織二段対策の基本的考え方……………	山田 俊男……………	12

【事業・経営管理・業務・実務】

組合員参加の事業確立を……………	村上 一彦……………	1
新しい「借地借家法」と農協の対応……………	御宿 義……………	1, 2
農協の就労条件を考える……………	明田 作……………	2
これからの人事労務管理……………	猪瀬 尚孝……………	2
組織の守りの姿勢が中堅職員のやる気を失わせる……………	藤井 虎雄……………	2
農林漁業団体の給与等実態調査の概要……………	久保田興一……………	2

豊富な経験、知識、技術を確保……………	中井 一夫……………	2
共同化による高度で効率的な農協総合情報システムの構築をめざ して……………	晴山 康夫……………	2
信用事業推進管理のポイント—目標管理の実践方法……………	小林 守……………	2
組合員ニーズ把握の基本……………	高橋 五郎……………	3
リスク覚悟で独自機能の確立を……………	大野 和興……………	3
ホンネで生き、ホンネを貫くとは……………	西山 太郎……………	3
「ホンネ」を封じる職場風土……………	佐々木真一……………	3
人手不足時代の農業経営対策……………	土門 剛……………	3
金融アラカルト……………	古川 裕子……………	3
農業の「担い手」をどこに誰に求めるか……………	坂野百合勝……………	4
実践力旺盛な担い手を確保育成……………	阿部 英明……………	4
21世紀日本農業の担い手育成のために……………	山本 公一……………	4
次代を担う人材の育成確保……………	小幡 浩之……………	4
フレッシュマンを迎えるにあたっての心構え……………	今井登茂子……………	4
金融自由化への挑戦と改革……………	大竹 和彦……………	4
埼玉県経済農協連の農地活用・管理システム……………	飯塚 精一……………	4
固定化債権解消をめざして……………	編集部……………	5
組合員と農協が債務者と債権者になるとき……………	土田 実……………	5
債権回収は早期着手が決め手……………	富井 吉積……………	5
固定化債権回収11のポイント……………	細木 敏夫……………	5
基本は各支店の個別管理……………	佐宗 敬親……………	5
「完全」週休2日制実現へ向けて……………	細野 一雄……………	5
ふれあい推進のルーツをさぐる……………	高橋 良夫……………	5
農業金融の再発見—農業金融チャレンジ・ナウ3カ年計画の概要……………	濱田 俊彦……………	5
農協フレッシュマンのための心構え……………	今井登茂子……………	5
農業にビジネスチャンス到来……………	今村奈良臣……………	6
快適な地域づくりへの取り組みと農協の課題……………	桜井 勇……………	6
こだわりの商品づくり……………	大西 康夫……………	6
高齢者の生きがい対策は農協の農産加工事業で……………	轟 浩二……………	6
地域農産物づくりの基本は有機低農薬栽培農産物……………	千原 隆一……………	6
和牛の生産から消費まで……………	加藤 博樹……………	6
「いちじくワインシロップ」で食品コンクール入賞……………	安井多美恵……………	6
＜資料＞地域特産品一覧表……………		6
産直活動を積極的に展開するために……………	福田喜久一……………	6

未知の道を歩む	海老沢とも子	6
広域合併農協における監事監査のあり方	川村 二郎	7
宅地化する農地の土地活用法と新借地借家法適用上の留意点	宇津木 旭	7, 8
総合農協の組織・事業の動向		
—「平成2事業年度総合農協統計表」より	藤坂 豊	7, 8
改正農協合併助成法の解説	大村 秀章	8
農業協同組合合併推進特別対策事業について	花里 稔	8
信用事業のリスク管理強化に向けて	片山 健	8
農協の金融自由化対応は万全か	清水 純一	8
平成3年度農協等現在数統計結果から	江守 一行	8
<座談会>自己破産100万人時代の到来		
尾崎賢寿・田中 廣・干川義親・前田孝人・遠山信一郎(司会)		9, 10
青果物流通の変化と農協の今後の対応	小暮 宣文	9
定年制度改定 進展する		
—農林漁業団体の福利厚生総合調査結果の概要	池辺 紀明	9
理事体制の現状と改革の方向	杉下五十男	9, 11
J A革新の人づくりはどうあるべきか	今川 直人	10
J A浦和市にみる新しい人事諸制度	高橋 勝	10
J A菊池の人づくりプログラム	関口 一義	10
組合と職員のインターフェイス [Education Jaja]		
—J Aぎふの新しい教育研修システム	野々村隆史	10
役職員の意識改革と能力向上をめざして		
—J A福岡吉井の実践より	足立 武敏	10
中途退職理由から考える職場改善と人づくり	秋田 義信	10
首都圏における街づくり		
—埼玉県・J A入間東部の IRUTOPIA-21	徳永 正義	11
心をつなぐJ Aづくり—東京都・J A町田市の資産管理事業	細野 秀雄	11
農協のまちづくりと土地行政への対応		
—兵庫県・J A神戸市西の郊外型タウンづくり	石丸 正治	11
農のあるまちづくりから農を活かすまちづくりへ		
—東京都・J A国分寺市の合言葉は for you	坂本 賢治	11
農と住の調和のとれたまちづくり		
—長野県・J A松本ハイランドの有効土地活用	編集 部	11
J Aのまちづくりと資産管理事業の課題	桜井 勇	11
<座談会>農業は俺たちにまかせろ!—だから農協に期待したい		
平出孝司・前田正稔・武田智晴・本橋勇一		12

営農対策を正面に据えて!	藤村 征夫	12
組合員がゆとりをもつ農業経営		
—愛知県ひまわり農協の営農指導方針	高橋 智之	12
農協をとりまく種苗業界の農業戦略	土門 剛	12
営農総合指導の発揮をどうはかるか	坂野百合勝	12
こんな配慮で防げる融資事故	干川 義親	12

【税 務】

所得税申告上の留意点と節税	松本 繁雄	1
相続税、贈与税の節税についての考え方	松本 繁雄	2
農協法人税申告上の留意点	松本 繁雄	3
平成4年度農協関係税法改正点の解説	松本 繁雄	7, 9

【農協経済事業見直しの基本視点】

小野寺義幸

経済事業の見直しを進めるにあたっての基本スタンス	1~3
事業方式の形成過程と見直しの視点	4, 5
畜産・飼料事業	6, 7, 8
園芸農産事業	9, 10, 11
生活関連事業	12

【'92年 ICA 東京大会に向けて】

「協同組合の基本的価値」と「環境と持続的開発」	中岡 義忠	1, 2
環境と持続的開発/テーマの枠組みとICA東京宣言	吉田 忠文	3
環境問題と日本の協同組合運動	吉田 忠文	4
ベーク氏の価値	中岡 義忠	5
アジア太平洋地域事務局の活動	中岡 義忠	6
<ABC座談会>大会の準備に携わって	ICA東京大会事務局	7
多様な建設的意見を収斂させるために	中岡 義忠	8
ICAの組織改革	中岡 義忠	9
大会注目の5つのポイント	中岡 義忠	10
世界協同組合セクターの現勢	中岡 義忠	11
各国協同組合の価値の表現—年次報告などにみる	中岡 義忠	12

【農協経営の多面的な体質強化をめざして】

農協の経営資源と事業革新とは	石田 正昭	1
----------------	-------	---

農業協同組合の経営資源と事業開発	松本登久男	2
農協の「リ・ストラクチャリング」に向けて	黒田 英一	3

【情報化時代の管理者の役割】 八條 隆忠

新時代の管理職の新しい役割	ビジョンによるマネジメント	2	3
職場風土の問題点	対話空間の創造	4	5
創造的対話	チームの運営	6, 7	8
変革のリーダーシップ		9	

【金融自由化への対応策を考える】 笹本 健一

業務自由化の意味	3
業務自由化を考える4つの基本	4
個性ある経営のあり方を求めて	5
業務自由化の第一歩・新3カ年計画	6
業務自由化のなかの信連の役割	7

【農協による土地利用調整の課題】

農協は土地利用調整にいかに取り組むか	坪井 伸広	4
農協の「農用地利用調整事業」とは	須川和比古	5
農協の農用地調整事業へのあゆみ	須川和比古	6
先進農協にみる土地利用調整—愛知県・JA安城市の取り組み	谷口 信和	7
究極の土地利用調整	坪井 伸広	8
農協と地域管理組合による農地利用調整—長野県・JA伊南	酒井 富夫	9
一農協—農場方式—福井県・JA大野市の取り組み	酒井 富夫	10
担い手不足地域における「土地利用調整」の課題		
—石川県・JA門前町の問題提起	小田切徳美	11
「土地革命」を農協の手で実現しよう	坪井 伸広	12

【大規模合併農協の組織・事業運営のあり方をさぐる】 築地原優二

組合員組織と意思反映のシステムづくり	5
執行体制のあり方をさぐる	6
監事監査及び内部監査体制のあり方をさぐる	7
経営管理のあり方をさぐる	8
経営組織のあり方をさぐる	9
事業機能・体制・運営のあり方をさぐる	10, 11
力強い合併農協作りをめざして	12

【経実ニュース問答】

宮沢政権	1	貿易黒字1,000億ドル	2
国の予算	3	飢餓ベルト	4
終身雇用	5	政局混迷	6
生活大国	7	内需奇与度	8
景気反転	9	日本型市場経済	10
財政投融资計画	11	弱い通貨強い通貨	12

【金融界の動き】

92年の日米金融見通し	1
景気減速と金融市場	2
緩和効果を見守る日米金融政策	3
解消した長短金利の逆転	4
景気後退の深化に進む国内金融緩和	5
株価の低迷と企業金融	6
円安傾向に変化の兆し	7
マネーサプライと実体経済	8
バブル崩壊の後始末に苦しむ国内金融	9
資金市場の低迷と金融機関	10
混迷する欧州通貨制度	11
国際化とわが国金融機関	12

【系統金融情報】

スーパー定期スタート/公定歩合引き下げ	1
一般債権の流動化について	2
公定歩合引き下げ/不動産融資総量規制を解除	3
金制調の報告について/定額郵貯見直し来春へ先送り	4
証取法等改正案閣議決定/農業関係制度資金の金利改定実施	5
公定歩合引き下げへ/金融制度改革法案国会提出へ	6
農協二法改正案成立	7
新型貯蓄預貯金導入へ/証券の92年度3月期決算発表	8
金融制度及び証券取引制度の改革のための関係法律の整備等に関する法律成立	9
農協合併基金の設立について/公定歩合引き下げへ	10
信連の歳入復代理店の認可について/総合経済対策について	11
改正農協法の施行について	12

【経済情報】

消費者物価指数の基準改定と最近の動向	1
--------------------	---

大規模農協の平成2年度経済事業取扱高	2
3年度上期の農協経済事業の実績推移	3
2事業年度農協品目別経営の動向	4
92年度の設備投資の動向	5
平成3年の農業所得は前年比1.7%の減少	6
わが国の農産物の輸入状況	7
豊かさの指標(PLI)について	8
3年度の農業所得は4年ぶりに減少	9
3年度経済連の事業の動向	10
民間調査機関の4年度修正・経済見通しについて	11
購買力平価と内外価格差	12

【業務企画案内】

マイスター認定制度	茨城県下館地区農業改良普及所	1
農作業従事者無料職業紹介事業	山形県・尾花沢市農協	2
ふれあい農園	群馬県・館林市農協	3
無線携帯の営農指導員	大分県・日田市農協	4
スカイマート	栃木県・上河内村農協	5
梨ワインと梨ブランデー	千葉県・JA鎌ヶ谷市	6
市場流通関係者との産地交流会	福島県・白河農協	7
農協文化活動地域講師登録派遣制度	JA青森中央会	8
こども記者の集い	富山県・JA福光中央	9
無煙無臭の生ゴミ焼却機	北海道・JAつべつ	10
さわやかみ〜ろん茶	JA三重経済連	11
交流ホットライン	宮城県・JA仙台西	12

【参事の農協論】

暮らしと交流の拠点をめざして	北出 富三	1
個性ある地域農業づくり	大泉 昭彦	2
系統組織の早期整備を	横山 勉	3
開かれた地域のなかの「JAやながわ」として	後藤 保重	4
3つの日本で組合員とともに歩む	鈴木 伸枝	5
合併による体制整備を終えて	瀬尾 勝雄	6
儲かる農業で担い手確保	篠原 豪士	7
人不足には大きな視野で対策を	近藤 守昌	8
農を活かすまちづくり	坂本 賢治	9
21世紀に向けてのサバイバル戦略模索	平間 正一	10
人づくりは職場活性化の源	渡辺 寿夫	11

信頼にこたえられるJAを目指して	木村 三郎	12
------------------	-------	----

【スーパーテラー講座】 古川 裕子

利率・利回りの比較の仕方①～⑥	1～6
「利率・利回り」をお客さまの目で	7
ヒットとMMFと新型貯蓄預貯金	8
営業活動方針の変化に添って対応する	9
窓口セールスを誤解していませんか	10
大学での勉強よりむずかしい?	11
窓口対応者には既婚者が適任?	12

【信頼をうむコミュニケーションマナー】 今井登茂子

マインド・メーカー (続ける)	1
マインド・メーカー (チームワーク)	2
マインド・メーカー (最終回)	3

【ハローナイスミドル】 今井登茂子

挨拶 (職場内)	6	挨拶 (職場外)	7
エチケット	8	話し方	9
話し上手	10	敬語	11
聞き上手	12		

【自由席】

稲穂とお米	1	資源リサイクル運動	2
これでいいのかなあ	3	仕方なしの参加	4
どうして帰らないの	5	基本的価値はどこにある	6
見学のエチケット	7	あゝ肩書	8
誰が実行するのでしょうか	9	行動の仕方も教えて	10
大型合併のその後	11	ヤマタのオロチ	12

【本棚から】 古桑 実

「米政策の展開と食管法」/「この大いなる残飯よ」	1
「有機農業運動の地域的展開」/「協同組合論集」	2
「農業の基本法則」	3
1991年農協関係主要図書・論文・資料の解説	3
「アメリカの米農業」/「タイの米と農業を科学する」/「データブック世界の米」	4
「バスク・モンドラゴン」/「スペイン現代史」/「コープ・ワーカーズ考」	5
「先進国の環境問題と農業」/「アメリカの有機農業」	6
「むらを動かす女性たち」/「昭和戦前・戦中期の農村生活」	7
「現代の協同組合とその基本問題」/「パークレー生協はなぜ倒産したか」	8

「JAの挑戦」	9
「食糧庁殿わたしはヤミ米屋です」	10
「変化する世界・協同組合の基本的価値」	11
「環境保全と協同組合」	12

【わが著書を語る】

「91年版米の農協四季報」	土門 剛	1
「農協経営を見直す」	甲斐 武至	2
「野男のフォークロア」	大金 義昭	3
「よみがえれ農協」	先崎 千尋	4
「農協の役員体制を見直す」	小野寺 義幸	5
「協同組合学ノート」	荷見 武敬	6
「農業と農協の生き残り戦略」	岡本 末三	7
「小さな田んぼのつくり方」	中村 修	8
「多様化する有機農産物の流通」	榎 潤	9
「地域おこし最前線」	森 巖夫	10
「JAの挑戦」	今川 直人	11
「これからの農協金融—デフレ・自由化の時代への挑戦」	炭本 昌哉	12

【私家版・ビジネス書評】

このん そう

「ヤオハンの世界戦略」(和田一夫著)	1
「ダイエー・コープこうべ」(田井修司・久保建夫・奥村陽一著)	2
「デパートを発明した夫婦」(鹿島茂著)	3
「キャッチフレーズの戦後史」(深川英雄著)	4
「ビール戦争の舞台裏」(瀧川綾子著)	5
「よくわかる外食産業」(国友隆一著)	6
「協同組合学ノート」(荷見武敬著)	7
「マクドナルドの野望」(佐藤敬著)	8
「生協店舗現論」(渥美俊一・高村勲・内館晟著)	9
「新生・東武グループのすべて」(山下剛著)	10
「ドキュメント生協」(小田桐誠著)	11
「いのちと暮らしを守る株式会社」(藤田和芳・小松光一著)	12

【経実実務相談】

理事の責任等について	1
理事の任期と報酬について	2
員外貸付	3
定款違反と理事の忠実義務／書面による議決権行使の問題点	4
定款変更等について	5

加入金と賦課金の徴収について	6
理事の辞任後の補充等について	7
役員を選任について	8
総代の定数について	9
総会の延期・続行の議決等と書面議決書	10
農協法改正に伴う代表理事の取り扱い	11
理事の責任について	12

【人事関係法問答】

細野 一雄

連続休暇制度について	1
所定外労働の削減について	2
決算手当における欠勤控除	3
平成4年春闘情勢について	4
外国人労働者の雇い入れ	5
就業規則の効力発生時期	6
団体交渉拒否の正当なる理由とは	7
変形労働時間制における時間外労働の計算について	8
病者の就業禁止と賃金	9
労組に対する支配・介入	10
事業場外労働について	11
計画年休と個人の年休	12

【税務相談】

松本 繁雄

農協合併にあたっての不良債権の引継ぎ	1
消費税の簡易課税制度の改正	2
固定資産の災害損失	3
農地を譲渡した場合の申告時期／地方公共団体等に土地を譲渡した場合	4
口座振替による振込明細の印紙税	5
定期積金会員に対するイベント費用	6
借入金で土地とマンションを取得し損失が生じた場合	7
合併により取得した土地の譲渡	8
資産処分により債務を弁済した場合	9
為替振込受付書の印紙税	10
相続税の物納	11
債権償却特別勘定の設定	12

【信用事業のトラブル対策】

宇津木 旭

為替通知の取消と誤入金による不当利得の返還要求	1
-------------------------	---

【農林年金相談】

理事の忠実義務と任務懈怠の責任	2
共同連帯保証と誤信した保証契約の効力	3
隠れた保証裏書と民事保証の存否	4
共同担保物件の一部放棄と民法504条	5
担保保存義務を免除する旨の特約の効力	6
未回収手形の期限後裏書と手形金の支払い	7
抵当権の効力が及ぶ範囲と主物従物の関係	8
自己破産の同時廃止決定と免責の申し立て	9
自己破産の申し立てと免責の申し立て	10, 11
受入手形の決済誤認と払戻金の返還請求	12

【建物共済に関するQ&A】

上妻 健一

支払い対象となる事故について	1
建物の付属設備は共済の目的となるか	2
火災共済金の支払いについて	3
火災事故で共済金対象となる費用	4
障害共済金の支払いについて	5
自然災害共済金について	6
建物売却と共済契約について	7
共済契約の変更について	8
建物等に対する抵当権の設定と共済金	9
建物共済の満期共済金について	10
失火責任と共済	11
建物の構造	12

【農業者年金相談】

桑原 岩男

農地を相続したら経営移譲年金の支給は	1
貸付期間が満了する際の再契約は	2
経営移譲できる法人の種類は	3
年金受給の繰り下げとは	4
カラ期間の要件は	5
経営移譲ができないときは	6
経営移譲した農地に分家住宅を建てた場合は	7
過払い分の年金の相殺は	8
農地保有合理化法人に処分した場合は	9
市民農園に貸し付けた場合は	10
妻が継承した場合、亡夫の加入期間は	11
国土調査で地目変更されたときは	12

任意継続組合員になる場合の判断は	渡邊 徳見	1
低給与で再就職した場合の年金額は	渡邊 徳見	2
在職支給を受けた場合の年金額は	渡邊 徳見	3
パートタイマーの組合員資格は	亀山 義夫	4
平成4年度の年金スライドは	亀山 義夫	5
育児休業で無給になった場合の組合員資格は	亀山 義夫	6
出向職員の組合員資格は	亀山 義夫	7
組合員期間の計算は	亀山 義夫	8
年金額の計算の基になる平均標準給与とは	亀山 義夫	9
定時決定後に給与の移動があったときは	亀山 義夫	10
季節的業務に使用される場合は	亀山 義夫	11
掛金徴収権の時効消滅した期間の扱いは	亀山 義夫	12

【診断テスト】

日本人度チェック	2	革命人度チェック	4
イメージテスト	6	ピーターパン度チェック	8
読書傾向チャート	10	あなたの適正職種チェック	12

『メールボックス』『資格試験演習』『オイソガ氏のための切抜帳』

『経済金融統計資料』『懸賞パズル』・ほか……………1~12

【臨時増刊号—改めて問う あなたにとって農協とは/

何がホントの問題か、それは克服できるか】

●改めて問う あなたにとって農協とは	
●リーダーとは、なにか	尾池源次郎
●トップマネジメントの役割を見直す	小野寺義幸
●農協と組合員のはざまで考える	井上 主税
●これからのトップの基本行動	近藤 守昌
●協同組合らしさの再確認	山本 博史
●組織者=利用者=経営者	神原 秀範
●協同組合の基本理念を見直す	前田 武義
●忘れられた協同組合の基本理念	佐々木重盛
●C Iの波にのって	大坂恵美子
●私の農業と農協	武田 智晴
●いま進む、農協合併に思う	広田 進
●入職5カ月、いま、思うこと	庭田香奈子
●農協人の務めは、組合員に奉仕	松本 俊樹

●農協は株式会社と同じだ	斎藤 東保
●企業と農協のちがいを	毛利 秀幸
●農協の事業・組織再編構想に欠落するものを	新井 義雄
●組織の活性化にどう取り組むか	三輪 昌男
●JAを仲間づくりの核に	半戸 正
●新たな組合員組織の提案	今井 俊作
●もっとダイナミックな組織改革を	佐竹 初夫
●JA事業革新の展望	小松 泰信
●事業方針、再構築の方向	松永 順二
●目的をもって時代に合った事業に取り組む決断	川田 永治
●農協監査制度の強化をめざして	高梨 暉巳
●系統内の人事交流を	吉本 正
●20年、私の農協生活	久保 文子
●女性職員も運動の担い手	右田 郁代
●ある農協にて	山村農夫男
●なぜ、私は農協を辞めなかったか	蔵ノ下政博
●農協の原点は教育である	秋田谷昇造
●魅力ある職場づくり	伊藤 一二
●職場の活性化	田畑ともみ
●職員気質の変革を	古橋 優一
●置き去りにされた職場づくり	徳永 有治
●自分の仕事、職場に誇りを	登倉 英司
●ゆとりある職場づくり	佐々木 博
●地域社会にどう適応するか	先崎 千尋
●農協よ村づくり運動の主役になれ	山口 一門
●地域づくりはライフステージづくり	青木 良郎
●地域社会に根ざすCATV	酒井 通弘
●宅地化の波にあらわれる中でJAの自主性発揮	藤井 安史
●地域と共に生き残る	平野 健
●ふれあい農園で地域社会と	清水 磯吉
●新たな状況変化にそなえる	甲斐 武至
●農業・農協をめぐる三つの自由化を考える	高橋 盛夫
●労働時間の短縮に取り組む	池田信一郎
●JAとしてのエコロジー	金山 欣広
●農協関係者の寄稿論文を通覧して	編集部